



# 佐喜真氏が圧勝



【宜野湾】米重普天間飛行場問題の今後に影響するとされた宜野湾市長選は24日投票され、政府、与党の全面支援を受けた無所属で現職の佐喜真淳氏(51)＝自民、公明推薦＝が2万7668票を獲得。翁長雄志知事と「オール沖縄」勢力が支えた無所属の新人で元県幹部職員、志村恵一郎氏(63)に5857票の大差をつけ再選を果たした。投票率は68・72%で前回2012年の市長選を4・82%上回った。

宜野湾市長選得票数	
佐喜真 淳氏	27,668票
志村 恵一郎氏	21,811票
選管最終 投票率	68.72%
投票総数	49,839票
無効	355票

名護市辺野古の新基地建設をめぐる佐喜真氏は賛否を一切及せず、4年間の実績や経済政策を前面に

## 実績・経済政策で再

### 宜野湾市長選 志村氏に5857

「普天間固定化避ける」佐喜真氏  
 1期4年の実績が評価され、普天間飛行場の固定化を避けるという民意が示された。今回掲げた公約を着実に前に進めていく。市民との対話や行政内部を掌握しながら1期目以上にスピードを持って、市民のための市政運営を手掛けた。  
 普天間の一番の犠牲者は宜野湾市民だと認識してほしい。街のど真ん中にあること自体がまさに返還合意の原点。固定化は言語道断という市民の心の底からの叫びが民意として現れた。一日も早い返還という結論を日米両政府は認識していただきたい。それは真もしつかり認識すべきだ。  
 佐喜真淳(さきま・あつし) 1964年8月生まれ、市真志喜出身。千葉商科大卒。市議2期、県議2期を経て、2012年に市長に初当選した。

2期目の当選が確実となり、支持者と万歳三喝をする佐喜真淳氏(中央)。24日午後9時17分、宜野湾市野黨の選対事務局。

2016年 1月25日 月曜日  
 (平成28年) 【旧12月16日・先負】  
 発行所 那覇市久茂地2丁目2番2号  
 (郵便番号900-8678) 沖縄タイムス社  
 社務所 那覇中央郵便局293号室 沖縄タイムス社 2016年  
 代表電話 (098) 860-3000  
 読者センター (098) 860-3663 購読・配達の問題合わせ 0120-21-9674

産科 婦人科 4Dエコー 不妊治療 アンチエイジング  
**あいレディースクリニック**  
 お母さんとあかちゃんの為の  
**【おてでサイン講座】**  
 2016年2月よりスタート

紙面から  
**琴奨菊 真骨頂の初V 17**  
 大相撲の初場所千秋楽が24日、東京都の両国国技館で行われ、大関の琴奨菊が豪栄道を下し、初優勝した。日本出身力士が優勝するのは2006年初場所の大関栃東(現玉ノ井親方)以来10年ぶり。

**新城 アジア自転車2位 17**  
 自転車のアジア選手権の男子ロードレース(119km)で石垣市出身の新城幸也(八重山高出、ランブレ・メリダ)が日本勢トップの2位に入った。

**本島初の「雪」**  
 名護みぞれ 久米島でも  
 強い寒気から名護市と久米島に雪が降り、19年ぶりに雪に包まれた。雪は観測史上本島では初め、久米島町から6分間、

### 知事「辺

翁長雄志知事は24日夜、支援した志村恵一郎氏が落選したことに「素晴らしい候補者を抱いたにもかかわらず届かなかったのは申し訳なく、残念に思う」と無念さを強調した。  
 普天間飛行場の返還問題は「争点として向こう側が出しはなかったら、7割の方が反対だ」と強調。あらゆる手法を尽くして辺野古新基地建設を阻止するという自身の方針は「堅持し